注意 (1) 解を導きだす経過をできるだけ丁寧に記述すること. 説明が不十分な場合は減点する.

- (2) 字が粗暴な解答も減点の対象とする.
- (3) 途中退席は認めない. 試験時間終了まで十分見直しをすること.
- (4) 答案は1月8日に返却する. 答案を受け取らずに放置している者は減点の対象とする.

点

1 次の各問に答えなさい(説明は不要. 解を答えるだけでよい). (各 10 点)

- (3) 次の(ア)~(エ)の中から、直交行列をすべて選びなさい。
- $(\mathcal{T}) \quad \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix} \qquad (\mathcal{A}) \quad \begin{pmatrix} \frac{1}{\sqrt{2}} & -\frac{1}{\sqrt{2}} \\ 1 & 0 \end{pmatrix} \qquad (\dot{\mathcal{D}}) \quad \begin{pmatrix} -\frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} \\ \frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} \end{pmatrix} \qquad (\mathfrak{D}) \quad \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}$

(3)

(2) 次の (P) ~ (I) の中から、空間内の点 (1,2,-1) の同次座標表示をすべて選びなさい。

- (ア) (-2:4:2:-2) (イ) $\left(\frac{1}{2}:1:-\frac{1}{2}:\frac{1}{2}\right)$ (ウ) (2:4:-2:2) (エ) $\left(\frac{1}{2}:1:-\frac{1}{2}:-\frac{1}{2}\right)$

(2)

(3) 次の (ア) \sim (エ) の中から、平行移動によって 2x-y+4z=3 に移り得る平面をすべて選びなさい。

(ア)
$$2x - y - 4z = 2$$
 (イ) $x + \frac{y}{2} - 2z = 1$ (ウ) $-4x + 2y - 8z = 1$ (エ) $x - \frac{y}{2} + 2z = 2$

(ウ)
$$-4x + 2y - 8z = 1$$

$$(\pm) \quad x - \frac{y}{2} + 2z = 2$$

(3)

2 xyz-空間内の平面 x-2y-z=6 を π とする. 次の各間に答えなさい. (各 10 点)

$$(1) \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \bar{x} \\ \bar{y} \\ \bar{z} \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} 0 \\ k \\ 0 \end{pmatrix}$$
と座標変換したら、 π の定義式が $\bar{x} - 2\bar{y} - \bar{z} = 0$ になったとする.この

$$k =$$

$$(2) \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \bar{x} \\ \bar{y} \\ \bar{z} \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} k \\ k \\ 1 \end{pmatrix}$$
と座標変換したら、 π の定義式が $\bar{x} - 2\bar{y} - \bar{z} = 6$ になったとする.この ときの k の値を求めなさい.

$$k =$$

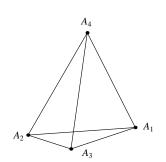
(3) 行列
$$P = \begin{pmatrix} \frac{1}{\sqrt{3}} & \frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{6}} \\ \frac{1}{\sqrt{3}} & 0 & -\frac{2}{\sqrt{6}} \\ -\frac{1}{\sqrt{3}} & \frac{1}{\sqrt{2}} & -\frac{1}{\sqrt{6}} \end{pmatrix}$$
 に対し、 $\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = P \begin{pmatrix} \bar{x} \\ \bar{y} \\ \bar{z} \end{pmatrix}$ と座標変換するとき、 π を $\bar{x}\bar{y}\bar{z}$ -座標系の方程式で表しなさい

③ 視点が $S=(\frac{1}{4},\frac{1}{4},5)$ で z=0 平面を投影面とする透視投影を φ とする.空間内の点 $A_1=(0,1,1),\ A_2=(-1,-1,1),\ A_3=(1,-1,1),\ A_4=(0,0,3)$ に対し,次の各間に答えなさい.

(1) 点 A_1,A_2,A_3,A_4 を透視投影 φ で移した点をそれぞれ B_1,B_2,B_3,B_4 とする。 B_1,B_2,B_3,B_4 を求め,直交座標で表しなさい。(各 8 点)

$$B_1 = \begin{array}{|c|c|c|}\hline & & & & & \\ & & & & \\ B_3 = & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ &$$

(2) 三角錐 $A_4-A_1A_2A_3$ (左下図参照)を φ で投影した図(ワイヤーフレーム)を右下の xy-平面(平面 z=0)に描きなさい(1 目盛りは $\frac{1}{4}=0.25$)、(8 点)



計算用紙